



Rotary International District 2650 Nara Japan
奈良大宮ロータリークラブ

Club Weekly Bulletin

■創 立：昭和54年1月23日 ■例会：毎週火曜日 17:30
■事務所：奈良市大宮町6丁目2-1 南都銀行大宮支店内 電話 0742-33-8583
■例会場：奈良市高畑町1096番地 奈良ホテル本館 電話 0742-26-3300(代)
■会 長：富川 悟 ■副会長：小西敏文 幹事：植村将史



新入会員入会式

1480回例会

新入会員入会式

中岡雅巳 君

はじめまして中岡雅巳です。まだ何もわかりませんが、長いお付き合いよろしくお願いいたします。

堀内眞治 君

本日より入会させていただきます堀内です。まだ何もわかりませんが、よろしくご指導お願いいたします。

会長挨拶

本日入会されました中岡君、堀内くんご入会おめでとうございます。早く慣れて、ロータリーは親睦と奉仕活動が基本になってますので、積極的に活動に参加していただきたいです。

中岡君の顧問は小西敏文君、堀内君の顧問は宮西正伸君に委嘱いたします。また、所属委員会は、中岡君は親睦活動委員会と社会奉仕委員会、堀内君は親睦活動委員会と新世代委員会です。よろしくお願いいたします。

24日土曜日に三笠中学で「労働に学ぶ」を開催予定していますが、現在新型インフルエンザが大変流行っております中学校より連絡があり、学級閉鎖、学年閉鎖になった場合は「労働に学ぶ」を中止させていただくということになります今の段階では開催予定ですが、もし中止になった場合は、新世代委員会から連絡いたしますのでよろしくお願いいたします。

次週の例会

11月 3日 休会

11月10日 卓話 奈良県危機管理監・前農林部長 川端 修氏
「奈良県の危機管理」



発行日 / 2009年10月27日
2009-2010 / 16

Vol.31

No. 1481

HP: <http://naraomiya-rc.jp>
E-mail: info@naraomiya-rc.jp



育てよう、人。

2009～10年度
第2650地区のテーマ
『育てよう人』

国際ロータリー第2650地区
ガバナー 富田謙三



四つのテスト

- 真実かどうか
- みんなに公平か
- 好意と友情を深めるか
- みんなのためになるかどうか

例会プログラム

第16回 10月27日
通算1481回

1. 開会の点鐘 17時30分
2. ソング
「四つのテスト」
3. お客様の紹介
4. 会務報告
5. 卓話
元興寺文化財研究所
保存科学研究室
室長 塚本敏夫氏
「古きを残し・伝える新しき技
ー保存科学への招待ー」
6. 閉会の点鐘 18時30分

例会状況報告

第14回 10月20日
通算1479回

R.C.は出席から 1480回

- 会員数 68名
- 出席免除者数 21名
- 出席者数 59名
- 補填者数 -
- 出席率 92.2%

1478回の修正

- 会員数 66名
- 出席免除者数 21名
- 出席者数 50名
- 補填者数 8名
- 出席率 95.1%

▼次項へつづく

倉田新世代委員長

先程も会長からお話しありましたように、インフルエンザの不安はありますが週末に「労働に学ぶ」を開催いたします。本日状差しに、開催講座と開催場所のご案内をいれさせて頂きました。開催講座は

- ・坂井会員 インターネットについて (N T T西日本)
- ・矢追会員 福祉介護について (大倭安宿苑)
- ・武藤会員 保育について (白鳩会)
- ・畑中会員 調理について (桃谷楼)
- ・多田実会員 弁護士の仕事について (平城総合法律事務所)
- ・松岡会員 銀行業務について (南都銀行)
- ・谷川会員 販売と美容について (奈良ヤクルト販売)
- ・富川会員 写真技術について (トミカラー)
- ・森下会員 鉄道業務について (近畿日本鉄道)
- ・森 会員 ホテル業務について (奈良ホテル)
- ・大塩会員 赤膚焼について (赤膚焼窯元大塩昭山)
- ・鈴木会員 瓦製造について (瓦道)
- ・豊澤様 酒造業務について (豊澤酒造)

学級閉鎖、学年閉鎖についてはわかり次第連絡をいたしますので、よろしくお願いします。なお本日例会終了後、新世代委員会と職業奉仕委員会合同で当日の打ち合わせをさせていただきますので、委員会の方はよろしくお願いいたします。

潮田国際奉仕委員長

来年の国際ロータリー大会は、6月22日～25日まで5日間カナダのモントリオールで開催されます。参加される方は10月中旬に事務局まで連絡をお願いいたします。翌年は、アメリカのニューオリンズで開催されます。

増井親睦委員長

本日は例会終了後こちらの場所で、新入会員の方々の歓迎会を行いますので皆さん参加していただくようお願いいたします。

植村幹事

N T Tの坂井様より、正倉院展の招待券を頂いております。残念ながら会員数分はございませんので、ご希望の方は事務局に申し出てください。

例会変更

京都山城ロータリークラブ

平成21年11月18日(水)
休会します。 定款第6条第1節C
ビジター受付は致しません。

平成21年11月25日(水)
けいはんなプラザが使用できないため。
創立記念に植樹した「滝桜」のメンテナンスを行う
平成21年12月16日(水)を12月19日(土)
ホテル日航に変更(家族忘年例会)
ビジター受付は両日とも、
通常通り12:00～12:30
けいはんなホールにて行います。

五條ロータリークラブ

平成21年11月11日(水)
会員親睦旅行のため11月6日(金)に変更します。
ビジター受付は
11月11日(水) 12:00～12:30
南都銀行五條支店にて行います。

Congratulations

10月お誕生日

4日 野崎 隆男
7日 野上 利樹
8日 福本 良平

結婚記念日

4日 富川 悟
17日 箸尾 文雄
22日 金星 昇
25日 井上 正行
28日 野崎 隆男
28日 森 一紀





米山奨学生 梁 善美氏 「前進」

皆さん、こんにちは。去年に続き、今日は2回目のスピーチとなりますね。今回は何を話そうと悩んでいるうちに、私は自分が去年と何か変わっているかを不意と考えました。それはおそらく、6月にロータリーの新しい事業が始まった時、今年もよろしく願いしますという挨拶に続いて、皆さんに一語添えたのが原因だと思います。'私に声をかけてください'と勢いよく言ったのを覚えていますか？その言葉に対する責任をうすうす感じていて、私のことをあまり知らないと思いがけ難いと思いました。韓国釜山出身、奈良女子大学で博士課程に在学中といった表面的な情報はもうご存知の方が多いと思います。そして去年の卓話で、日本の留学生活で感じたものについてお話ししました。今日は2年間も続けてお世話になっている大宮ロータリークラブの方々に、私の研究や論文のこと、奈良での生活そして今後のことについて話したいと思います。

まず、今更という気持ちもありますが、来年卒業に向かって論文をまとめている真最中ということやこれから私の勉強をどのように社会で生かすかを悩んでいる時点であることもあり、私がしてきた研究についてお話をさせていただき

たいと思います。私の専攻は、皆さんにとっておなじみのある言い方によると、家政学というもので、現在の大学院では共生自然科学専攻となっています。

私立では、まだ家政学部という名前を探することができますが、国立であるお茶の水大学では生活科学部、そして奈良女子大学では生活環境学部と、学部においてもその名前を変えています。家政学という分野でも私の主な研究分野は染色加工学、被服管理学です。修士課程では環境に優しい衣服の加工さらに管理という次元で、水で洗えるウォッシュブルウールを目指して研究しました。たんぱく質分解酵素であるケラチナーゼまたはオゾンを用いて、布状や繊維状の羊毛を処理し、疎水性のたんぱく質を除去することによって、水で洗っても縮まない羊毛について研究をしました。そして博士課程においても環境に優しい繊維加工という同じ流れの中、環境負荷の大きい塩素系漂白剤の代わりに酸素系漂白剤である過酸化水素を用いて漂白効果得ることを目標とし、研究をしました。特に中性条件でも過酸化水素の漂白効果が得られる尿素を用いて綿布を漂白し、そのメカニズムを調べるのが主な課題となりました。数回に及ぶ試行錯誤を経て、8月末やっとそのメカニズムが分かって来ました。

3年間の博士課程で何も結果が得られなかったらどうしようと焦りや、はっきりしてないものをずっと求め続けることに対し、そろそろ体力的にも精神的にも限界を感じていたころ、やっと見つけた結果だったので、空を飛ぶように嬉しかったのが今でも生々しく思い出します。諦めず、続ければ結果はあるという教訓もその時身を持って感じました。

奈良には2007年3月に来て今年で3年目となります。東京での生活が7年も続いたせいか、関西という新しい文化圏に慣れるかなという不安感がまずありましたが、韓国から日本にきた度胸をもう一度発揮する時期だと、きっと大丈夫だと自分に聞かせながら奈良に来たのが昨日のように感じられます。若草山や東大寺、そして興福寺など散歩がてら行けるという贅沢さ、そして県庁や国立博物館、美術館など田舎とは言えないほど揃っている施設は奈良が好きになる要素でした。猿沢池のベンチに座って五重塔を眺めながら飲むカンピールの美味しさは言葉にならないくらいですね。また二月堂から眺める夜景はとても好きです。京都とは一風違う奈良はむしろ昔韓国のものともっと似ているような気がします。

奈良女子大学は女子大学という名に相応し緑の可愛い木の正門を通ると重要文化財である記念館が時間の流れを止めたような姿で現れ、さらに進むと季節ごとにその色を変える学校の中庭が現れます。決して大きい学校とは言えませんが、美味しい草を求めて若草山から下りて来た鹿達と共存しながら、黙々と自分の学業に励んでいる学生達がいる奈良女子大学で3年間勉強ができることは本当に幸せに思えました。しかし、博士と言う過程はそうそう簡単なものではありませんでした。元々実験して何か分かるというのが好きだった私は、修士課程は先生の指揮下で無理なく終えることができました。そして博士は修士の延長だと思ったのですが、それはすぐに間違いだということに気づきました。すべてにおいて自己責任という名札がついていたのはもちろんで結果がないと何もしていないことと同じだという社会人としての目線で見られ、やや甘かった私の考えが何回に及ぼす失敗の元になったことを経験しました。学生の身分として今まで生きて来た私は、しっかりしているという評判の裏腹に、自分としては、すべての面において幼いと呆然と分かっていたものが、博士課程の研究をしているうちに、具体的に現れて来ました。

先生には怒鳴られる日も続きましたね。ちなみに私の先生は大阪出身の方で、女性です。穏やかな時は笑顔がとても素敵なのですが、一度怒ると乾いた空からの雷のような感じです。はじめて怒鳴られた時は戸惑って、おどおどするだけでしたが、3年もいると慣れるものですね。そして怒られている理由を冷静に考えて、自分が何を間違えているかを質問し、確認する度胸までできました。関西風の愛情の表し方とも言えるでしょうか、ぱっと突き放すようなきつい言い方の裏にはその人を本当に心配していることが感じられる暖かさがありますね。崩れてあきらめそうになった時には我慢して現在を守って何ぼうと、前に向いて突っ走っている時には止めて視野を広げなさいと適切なアドバイスも惜しまないところもそうだと思います。いろんなことがありましたが、博士論文も最後のゴールに向かっていて、今後のことについても考えるようになりました。これからは社会人として働かなければいけないと認識すると同時に、働くってなんだろう、そしてなんのために働くのだろうと考え始めました。それでふっと思い出したのが、皆さんロータリアンなのです。いや私の疑問に一番適切な答えをもらえる存在であるから、思い出すのは当然とも言えるでしょう。

ロータリアンは職業倫理を重んずる実業人、専門職業人の集まりで、自分の仕事を充実しながらさらに幅広い奉仕活動を通して世界にも貢献しています。そしてお互いの事業あるいは職業上の結び付きを通じて、友好的交友関係を築いています。また個人的な経験からの意見ですが、ロータリアンは家族に対する想いもよその人たちに模範になると考えられます。一番分かりやすい例えとして、今年の夏8月8日にあったなにわ淀川花火大会でのことでしたね。皆さんそれぞれの家族と一緒に来られて、ロータリーの事業としては異例にない参加人数を記録したそうで、大宮ロータリアンの方々もその家族も楽しみにその日を待っていた様子が歴々でした。そして家族同士交わす言葉には深い愛情や絆が感じられましたね。月一回の礼会で黒スーツにネクタイをかしと締めた堅い皆さんとはまた違う面を見ることができて、親近感も沸いたし、やはり仕事のできる皆さんの後ろにはそのように愛情で支えてくれる家族がいるからなのだと自分なり納得するところもありました。そしてこれから私の将来を決めるキーワードも皆さんから得られました。それは'人'です。私は人たちとどのように関わりたいのか、またどのように関わるべきなのかが人の生き方を変えようと考えました。私の研究も環境にやさしいというスローガンをかけていて、結局人間にやさしいということにつながるごとであることをゆっくりと考え始めたのは、はずかしながら最近のことです。今までは学位を取ることにだけ集中してしまって遠くにまで目を向けなかったのが事実ですが、次の将来について考えなければならない時期であることや、ロータリースピーチを準備しなければならないことが重なりじっくりと考える時間が設けられました。ガバナーさんが8月の礼会にいらっしゃって、お話をした内容が私にとってはとても印象深いものでした。今年のテーマが確か'育てよう、人'でしたね。そして知性と道徳観念をそびえた善良な人々が集まれば一人でやるより多くを達成できるといったロータリー創立時の理念に沿ったテーマだそうです。ここで改めて奉仕という概念について考えてみました。私にとって奉仕とは犠牲が伴うもので、嵐波が来ても耐えられるほどの特別強い人に限られる仕事でした。または中学生、高校生などが社会奉仕度という入試に必要な時間を埋めるために行う行為程度の認識でした。その日、ガバナーさんの話で、奉仕ができるような人材を育てよう、そして奉仕活動に少しでも多い人数が参加しましょうと呼びかけていました。簡単に言えば、私が思っていた奉仕活動というものは程遠くて、重いもので、ガバナーさんが提示しているその活動は身近でできて明るく、人と分け合ってこそその力が大きくなるといった簡単な原理を奉仕に適用していて、皆で気持ちよくできることでした。いつかは人のために何かしたいと漠然とした私の考えを覆してくれたきっかけになりましたね。そして社会にもう出なければならない時点に置かれているけれど、なんとなく不安で躊躇していた私の背中をぽんと押してくれるような気もしました。学部4年を終わる時、そして修士2年を終わる時、就職か進学かを悩んでいて、色々苦しかった覚えがあります。特に博士課程に進学すると決めた時にはなぜそこまで勉強が必要なの？または学位を取ろうとするのは自己満足だよ。博士は就職という道からの逃げ場だというふうにまで言われました。修士を卒業するときには就職へのいいチャンスもありましたが、お勉強への自分の信念を通すために断ってしまったことがあります。思った以上苦しかった博士課程の中で、そういった私の信念が崩れ落ちそうになったり、後戻りできるのであればそうしたいと後悔することもしばしばあった中、ロータリーの皆さんと月一回でなお短い時間ではありましたが、ロータリーの皆さんの背中を見ながら、私も踏ん張ることができたと思います。被服学一つに10年近い時間を注いだ私にこれからしたい仕事を聞かれたら、言えるのは限られた答えしかないと思います。しかし私が持っているその小さなものでも社会に貢献できるものが何か一つでもあるならば、悩むばかりのことはもうやめて、一歩前に踏み出して行こうと思っています。ご清聴ありがとうございます。

ウイスキーと健康（藤野 城市）

私は十数年前からスコッチウイスキーに凝っています。

ウイスキーは醸造酒のビール・日本酒に比べ、アルコールカロリーが何倍も少なく、糖分に至ってはビールの250分の1、日本酒の350分の1という値。ゆえに二日酔いはしにくく、更にはプリン体の過剰摂取に起因する痛風にもなりにくいのです。

又、ウイスキーには赤ワイン同様、血液中の抗酸化能力を高める上に、動脈硬化の予防に効果があるポリフェノールを血液に吸着する効果が高いと言われています。

ウイスキーにはその種類によっていろんな香りがあります。森林浴と同じようなストレス緩和や鎮静作用もあります。

一度、国産だけでなくスコッチ、特にシングルモルトをお試しになる事をお勧めします。

いくら体に良いと言っても飲み過ぎには要注意。



ニコニコ箱 本日計 59,000円 累計 927,000円

東京江戸川ロータリークラブ 中川照詞 様 メイキャップにきました。ニコニコに協力します。

富川 悟 君 中奥雅巳さん、堀内眞治さん、入会おめでとうございます。よろしくお願いします。

宮西正伸 君 新入会員の堀内さん、中奥さん、ようこそ奈良大宮ロータリークラブへ。今後ともよろしくお願いいたします。

山本尚永 君 中奥様、堀内様、御入会おめでとうございます。

増井義久 君 本日は、中奥さん、堀内さん入会おめでとうございます。これから長いつきあいになります。よろしくお願いします。本日は、本年度入会の皆様の歓迎会です。よろしくお願いします。

小池恭弘 君 梁 善美様、本日の卓話御苦労さまです。

金星 昇 君 結婚記念日のお祝いありがとうございます。お陰様で四十数年の月日が流れました。二人とも健康に恵まれ、毎日何事もなく月日がながれています。感謝感謝の毎日です。（奥様からのことづて）

箸尾文雄 君 結婚記念日にお祝頂きありがとうございます。

井上正行 君 40回目の結婚記念日お祝いありがとうございます。

野崎隆男 君 誕生日と結婚記念日のダブルのお祝いありがとうございます。新入会員の中奥さん、堀内さんご入会おめでとうございます。

福本良平 君 誕生日ありがとうございます。

森 一紀 君 皆様のお陰様で、奈良ホテルはこの10月17日に開業百周年を迎えることができました。ありがとうございます。今後もしひいきの程お願い申し上げます。

松岡弘樹 君 秋本番！ 奈良へ来られる皆様に「おもてなしの心」でお迎えしましょう！！

鈴木浩之 君 ニコニコに協力

今崎和民 君 ニコニコに協力

橋本和典 君 今日は楽しい新入生歓迎コンパです。「初めは処女の如くしおらしく」なんて言わないで「初めから脱兎の如く」ガンガンやりまひょ！